

芙蓉



社会福祉法人 芙蓉会

<https://www.fuyoukai.org>

〒417-0001 静岡県富士市今泉2220番地 TEL 〈0545〉 55-1118 FAX 〈0545〉 55-1119

児童養護施設 ひまわり園 ☎0545-52-0402
 地域小規模児童養護施設 ひろみ ☎0545-22-1281
 乳児院 恩賜記念みどり園 ☎0545-53-5665
 企業主導型保育施設 さくら保育園 ☎0545-55-1118
 特別養護老人ホーム みぎわ園 ☎0545-55-1800
 ショートステイ みぎわ園 ☎0545-55-1877

通所介護 デイサービスセンターみぎわ園 ☎0545-55-1800
 通所介護 ふようデイサービスセンター ☎0545-52-1397
 居宅介護支援事業 ふよう居宅介護支援事業所 ☎0545-52-5500
 地域包括支援センター 富士市吉原西部地域包括支援センター ☎0545-30-8324
 看護小規模多機能 みぎわの里 ☎0545-30-7952



みなさん、こんにちは理事の毛涯です。今回事務局より広報紙に載せる文書の依頼がありました。何を書けば良いか迷いました。そこで今年74歳になり高齢化社会への仲間いりとなりますので『わが人生の歩みを振り返り』記憶をたどり書いて見ました。私は長野県の田舎で3人兄弟の二男に産まれました。社会人になるまでは『ふるさと信州』で過ごしました。就職先としては父親の関係から静岡県富士市の製紙会社に定年まで48年間勤めあげました。最初の職場はパルプ部半年後には転勤。林材部の千葉県木更津出張所の勤務となりました。仕事は担当地区の千葉県、神奈川県、東京都にて原料となるチップ(木材の砕いた小片)を製材工場とチップ専業業者よりの買い付け業務が日々の仕事でした。その中で月次決算は大変で数字が合わず徹夜をして決算書の作成をしたこともありました。

当時ですので計算は「そろばん・手動計算機」でした。3年間の出張所勤務を終え、本社営業部に配属となり40年間全国の商社、代理店、加工会社、印刷会社へ洋紙、板紙の販売に従事しました。担当が全国でしたので、高知県、秋田県を除いた全ての全県への営業活動をして来ました。その後、健康保険組合の理事長を務め社員の健康管理。全く違う仕事でしたが勉強になりました。定年後も67歳まで会社にお世話に

わが人生の歩みを振り返る

社会福祉法人 芙蓉会 理事 毛涯 晋

なりました。仕事以外では長男がサッカー少年団に入ったため、富士市スポーツ関連の団体に係わり多くの皆さまにお世話になりました。

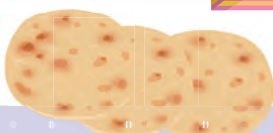
会社勤務中は町内会活動を全て妻に任せておりましたが、退職後4年前に町内会会長(区長)を受けなければならず、現在も引き続き区長として町内会活動に従事しています。この町内活動に係わって感じたことは、地域住民が「まちづくり協議会」が行っている町内会活動に興味、関心が薄く、その為に慢性的に役員の引き受ける人が居なく、人選に苦労している状況でした。「まちづくり協議会」の役員となりこの点を解決すべく活動を始めました。最初に多くの方々から話を聞いて見ると、コロナ感染症の前の活動も積極的に参加していた訳ではなく、過去の習慣と町内会の繋がりから来ていたこと。改善策として子育て中のお母さんを中心に集め、座談会方式のおしゃべり会を企画して一つの答えを引き出しました。それが「やりたい仲間が集い、やれる企画をやる。」その企画の中には子どもと保護者が楽しむことが出来る事業を計画実行しました。その結果、R5年・R6年度でコロナ感染症にて3年間中止となっていた「小木の里七夕まつり」「小木の里まつり」を従来とは違った集いを開催することが出来ました。現在取り組んでいる二小応援事業「やさしさ」と「ありがとう」があふれる。

「富士駅南地区まちづくり協議会二小応援チーム」の活動を進めていきたいと思います。

★みぎわ園★

クレープ作り

1月29日にクレープ作りを行ないました。クレープの皮は職員が焼いて用意し、入居者の皆様はお好きな具材をトッピングしてご自分で巻いて出来上がり、美味しそうに召し上がりました。終始笑顔の絶えないクレープ作りでした。



★ふようデイサービスセンター★

新年会

2025年が始まりました。ふよう神社にお参りをし、無病息災を祈りました。昼食には鍋を食べ、羽子板を行いました。今年もよろしくお願いいたします。



節分

赤鬼、青鬼参上!
今年の鬼は優しくかったです。



ボーイスカウト慰問

ボーイスカウトの子供たちが遊びに来てくれました。歌、ダンスを披露してくれ楽しく過ごことができました。

また、同時にサックスのボランティアが来てくれ音楽に浸ってしまいました。



★みぎわの里★

富士川楽座

書き初め



干支クッキー



周年祭



新年を迎え、今年もご利用者の笑顔に包まれています。お正月は、書き初め、干支クッキー作り。新年会では、新舞踊で盛り上がり、節分では豆まきを行い、厄払いを行いました。

そして、富士川楽座に行き、観覧車に乗って来ました。



節分



みぎわの里も今年の2月で10周年を迎える事が出来ました。ご利用者・ご家族のご理解・ご協力の賜物と感謝しております。これからも職員一同、ご利用者の笑顔に出会えるようサービス向上に努めて参ります。今後とも宜しくお願い申し上げます。

★デイサービスセンターみぎわ園★

新年会

ノンアルコールビールやジュースで乾杯をし、豪華なちらし寿司を楽しみました。

カップデザート作り

バームクーヘンやフルーツを好きなだけ盛り付けし、味も見た目も最高のデザートが出来ました。



★ひまわり園★



親卒業 卒業旅立ちを祝う会



3月20日に卒業旅立ちを祝う会が行われました。この会は、幼稚園・小学校・中学校・高校をそれぞれ卒業する子をお祝いする会です。また、高校生は卒業後ひまわり園を出て、それぞれの道に進んでいくため、その旅立ちをお祝いする会でもあります。

お祝いのクッキーを渡したりご馳走を食べたり。高校生には職員が作成した自分の成長記録のスライドショーの鑑賞もありました。大人も子どももそれぞれ思いを馳せながら楽しい時間を過ごしました。



スライドショー



記念写真



立食パーティー



ご馳走

在園児から卒業生への言葉



飾り付け



卒業生からの言葉

★ひろみ★



24時間テレビの芸能人のやす子さんが出演したチャリティーマラソンで「やすこの全国の児童養護施設への募金マラソン」より食事券を頂き、ひろみの子どもたちもお食事に行きました。子どもたちそれぞれの希望のご飯を食べられることが出来、とても嬉しそうでした。美味しいご飯と共にお喋りも弾み、素敵な時間を過ごせました。



★みどり園★



おでかけ

サファリパークへ行って来ました。子どもたちは近くにきたキリンやライオン、ケンカをしているクマに大興奮!売店ではパンやポテトなど好きなものを選んでお買い物をし、たくさん食べました♪サファリパークにはまだ雪が残っており、手で触ったり足で踏んだり初めての雪に大喜びで、帰ってからも雪のお話をたくさん聞かせてくれました!またおでかけに行こうね♪



大きい～



つめたーい



おいしい～



お散歩

シャトレーゼまで歩いてお菓子などを買に行きました。はじめは緊張した面持ちで歩いていましたが、次第に行き交う車に反応したりお話をしたりと楽しそうでした。シャトレーゼでは目をキラキラさせながら自分が食べたいものを選んでいました。

その日の午後のおやつで買ってきたプリンをみんなで食べ、「これ〇〇ちゃんが買ってきた!」ととても嬉しそうに話してくれました。



イエーイ



プリン
だいすき～



ひなまつり

お雛様とお内裏様を作りました。好きなシールを貼って服を彩り、好きな色のペンで顔を描いて完成!その後はビニール袋にたくさんテープを貼って着物を作り、みんなでお雛様とお内裏様に変身!

昼食は子どもたちが大好きなエビフライとひしもちの形のご飯を食べました。□いっぱいに頬張り、たくさんおかわりをしていました♪



もうすぐ
できる～



きれい
だね～

★さくら保育園★

卒園の日

1年間楽しかったね。
新しい園でも笑顔いっぱい
で過ごしてね。



そっえん
おめでとう!



またね～

【法人本部】

社会福祉法人芙蓉会は2025年6月で創立122周年を迎えます。

法人理念「自分を愛するように、あなたの隣り人を愛せよ」の下、地域社会との信頼関係を構築し、質の向上とガバナンスを高めていくことが重要と考えており、更なる透明性(情報公開)・倫理性(苦情解決)・組織性(内部監査・監事監査・外部監査)の積極的な取り組み姿勢、労務管理、地域貢献活動(買い物困難者への支援事業)の実践を推進して参ります。

育児・介護休業法が改正され、2025年4月から仕事と子育ての両立支援や仕事と介護の両立支援制度等に関する個別の周知・意向確認等に関する雇用環境の整備等が段階的(①子の年齢に応じ柔軟な働き方措置の拡充、②所定外労働制限の対象労働者の範囲拡大、③子の看護等休暇の取得事由と対象者の範囲の拡大、④妊娠・出産等の申出と子3歳に達する前の適切な時期に、仕事と育児の両立に関する労働者の意向を個別に確認と意向の配慮)に義務付けられたことを受け、対象職員へ一斉説明会及び個々への聞き取りを随時行って参ります。

さらに、新任職員等は4月に坂倉裕子氏による「社会人の基本と仕事の考え方、人間関係の基本の心理学、信頼されるコミュニケーション」について学び、秋には立石雅世弁護士、塩谷知一弁護士及び平山周恒弁護士による「ハラスメント研修」を開催し、働きやすく魅力ある職場づくりと職員の資質向上に努めより質の高いサービス提供を目指して参ります。

最後に、乳児院「恩賜記念みどり園」の改修工事が凍結したため、1年前倒しをして、児童養護施設ひまわり園1階のふようデイサービスセンター跡に企業主導型保育事業「さくら保育園」と法人部門(理事長室、役員会議室、法人事務所)の改修工事を実施したいと考えております。

【児童養護施設 ひまわり園】

自治体が令和6年度に見直しを行っている「静岡県社会的養育推進計画」で静岡県の計画(案)が示されました。これは令和7年度から令和11年度までの5年間の社会的養育に関する計画で今後の行政としての子ども支援の方向性を示したもので、その中に乳児院や児童養護施設、里親など社会的養育関係機関に関わる数量的な目標も示されています。

【施設養育が必要な子ども数の見込み】()内は3歳以上

区 分	令和5年度	令和11年度
静岡県	244(213)	161(147)
静岡市	65(59)	52(49)
浜松市	74(69)	51(46)
合 計	383(341)	264(242)

【里親等委託見込】

区 分	令和5年度	令和11年度
静岡県	105	173
静岡市	50	56
浜松市	51	70
合 計	206	299

以上のように、県は社会的養育児童の半数以上を里親等委託につなげていく目標を掲げており、施設養育児童は現在の7割程度に減少する見込みです。ひまわり園を例にとると定員50名が35名程度になる見込みということです。もっとも里親委託が計画通りに進んだ場合ということになりますが、今後の施設運営への影響を考えていかなばなりません。

また、ひまわり園は長きにわたり「縦割り年齢のユニット構成」を重視してきました。それが職員のモチベーションとなっており職員の定着に繋がっているため、現状ではそのことを大切にしながらも支援の充実に努めます。

ひまわり園は、令和6年度末に退所2名(高校生1名就職自立、幼児の里親委託1名)、入所3名(みどり園から2名措置変更、吉原林間学園から中学男子1名)を予定しており45名(定員50名)スタートの見込みです。ひまわり園はユニット養育を従前より実施しており、全てのユニットを小規模グループケア加算対象(定員6名)としていくことが目標ですが、未だ国からの回答がないという問題があります。この問題がどのように決着するかによって加算額、職員採用計画や入所児童数の調整に影響するため早く回答をもらいたいところです。

ひまわり園、ひろみの両施設に今後関わることで、大学等に進学する児童の満20歳の措置解除以降の支援を継続するには「児童自立生活援助事業Ⅱ型」(第二種社会福祉事業)を運営する必要があり、児童2人に対して1名の職員を配置することになるため、運営の可否及び定款変更等について検討したいと考えています。

また、7年度は「第三者評価」受審を予定しており、「子どもの意見表明支援員制度」が静岡県内でも本格的に導入される年度でもあるので「安全計画」の職員周知、子どもの権利擁護など責任ある施設運営と養育の質の向上に努めます。

【地域小規模児童養護施設 ひろみ】(ひまわり園加算事業)

本体施設の支援のもと、地域の中での生活体験を基盤に、家庭的な環境の中で、個別のニーズに沿った支援を提供することを目指します。

ひろみでの養育のベースとして、平穏な日々の積み重ねがあります。安心できる環境の中で、規則正しく健康的な生活を送ることで、心と体の安定を図ります。ひろみではその生活を安定的に継続していくことを

最優先の目標とし、その生活をベースに個別のニーズに沿った支援を展開していきます。

今年度は、高校を卒業後、短期大学と専門学校にそれぞれ進学する児童がおります。措置を延長して頂く中で、自立した生活を経験させ、自身の生活をマネジメントする能力が身に付くよう支援していきます。また新たに、措置変更で他施設からひろみに入所してくる児童もおります。各関係機関と連携し、安定した生活が送れるよう支援していきます。

建物の老朽化に伴い、現在地にて建物の建て替え工事を計画しており、今年度「次世代育成支援対策施設整備交付金」の申請を県にエントリーします。具体的な計画を立てていく中で、現場としての意見も積極的に発信し、計画が円滑に進むよう努めていきます。

地域との良好な関係を築いていくことに努めます。地域住民との日常の関わりを大事にしていくと共に、町内会や子ども会などの地域の役割を担い、地域活動に積極的に参画する中で、施設や子どもへの理解が深まるよう努めていきます。また地域の中の児童福祉施設として、少子化、高齢化の影響を受けている地域に貢献出来ることを模索し、日常生活の中で実践していきます。

【乳児院 恩賜記念みどり園】

昨年度は暫定定員を21名で事業を行いました。国による家庭的養育の推進の影響からか入所児の減少が進んでいます。年度当初は一時保護児童を含めた在籍児童が12名まで減少し、17名程度で推移し、年末に入り21名を満たす状態でした。このため令和7年度は暫定定員20名以下での運営が強いられそうですが、マスクができず、言葉によるコミュニケーションが難しい乳幼児の安心・安全を守るため通常のコロナウイルス等への感染症対策を継続しながら事業を進めてまいります。

恩賜記念みどり園は昭和27年4月1日に認可を受けて今年で73年目となります。現在の園舎は昭和51年3月の増改築後49年経過し、老朽化が否めないことや、令和元年以来、静岡県の指導監査で、県独自の耐震基準を満たしていないことの助言指導を受けて続けていること、現状の間取りでは時代の要請に応えることが難しいので、園舎改築計画を昨年度迄進めていましたが、建設資材や人件費の高騰で改築予算の5割増しという実施設計前の見積もりから借入金の返済ができる見込みが無くなり改築計画を凍結することになりました。それに伴い施設長が交代することになりましたので、新施設長の下、現園舎をどのように修繕しながら、乳児院の高機能化・多機能化を進める事業展開について検討していきたいと思っております。

園内での養育に関しては、現在増えている医療的ケア児や障がい児への支援強化を考慮した、夜勤帯の緊急対応について体制の整備を図ると共に、それに伴う職員確保や、高機能化に対応できる職員育成を進めてまいります。

また、昨年実施した第三者評価の結果を基に、自己評価委員会を中心に園内の養育状況等の検証や見直しを行うと共に、より一層の小規模化

・分散化された養育形態を模索しながら、より子ども達のニーズに応えられるよう体制の整備を心掛けます。そして、昨年度作製した「安全計画」の検証を実施し、計画が機能するために必要な修正を図り、24時間365日稼働している児童福祉施設の体制整備や設備の充実、職員の労働環境の整備等、事業継続に向けて別添え資料の事業を進めます。

【特別養護老人ホーム みぎわ園】

令和7年は、昨年完成した、ふようデイサービスセンターにおいて他法人のデイサービス事業廃止や統合等の話が聞かれる中でも、何とか軌道に乗り順調な滑り出しでのスタートであります。

また、2025年は米国(アメリカ合衆国)首相の交代による日本経済にも大きな影響を与え兼ねない状況が心配される中で、日本国での2025年問題と騒がれ続けた年がやって来ました。これは団塊の世代が75歳を迎え介護保険受給者が更に増えるとの予想でありましたが、厚生労働省の「70歳までの就業機会の確保」「働き方改革」など様々な施策が出ている状況の中で、まだまだ活躍している方々が多いという事を指している様に思われます。この事は逆に考えれば現在の日本において人材不足が大きく影響していると考えられます。介護分野において先にも記した様に、人材不足も相まって事業所を閉鎖又は統合という話題が有る中で、生き残りをかけた人材確保の争いが直ぐ目の前まで来ている事を感じている状況です。

この様な背景の中で、新卒者の確保は如何ともし難い状況では有りますが、新しい人材の確保としてミャンマー国より技能実習生2名の獲得がなされる予定であります。また今後の中途者採用として、如何にみぎわ園を選んで頂けるか、如何に共に長く働いて頂けるかが人材確保の課題でもあります。そこで働きやすい環境整備の一つとしてICTを活用した介護現場での取り組みを一つの柱として考え、まずはインカムの導入を進めて行きます。

もう一つの課題としては、創立22年を迎える みぎわ園は、開園当初から使用している非常誘導照明等の劣化が激しく、更新設備を行わなければならない状況であります。この様に様々な問題をクリアして行かなければならない状況の中でも、職員一同一致団結して解決して行きます。

【企業主導型保育事業 さくら保育園】

法人の多様な就労形態に対応する労働環境(仕事と子育ての両立)を整え、職員の雇用の安定を図ることを目的に創設されたから令和7年で5年が経過しました。

今年度は、新たに「病児保育事業(体調不良児対応型)」実施に向け看護師を配置し職員のより働きやすい環境構築を図りました。

しかしながら安定した定員の充足率を維持することは難しく、令和7年度は園児3名のスタートとなり定員の50%と厳しい現状を迎えることとなりました。今後は、地域企業との連携契約も視野に事業を進めて参ります。

令和7年度 資金収支予算書

(自)令和7年4月1日 (至)令和8年3月31日

(単位:円)

勘 定 科 目		本年度 (A)	前年度 (B)	増減額 (C) = (A) - (B)	備 考
事業活動による収支	収入				
	介護保険事業収入	839,964,000	832,752,000	7,212,000	
	児童福祉事業収入	551,064,000	541,854,000	9,210,000	
	保育事業収入	19,934,000	21,332,000	-1,398,000	
	その他の事業収入		854,000	-854,000	
	借入金利息補助金収入				
	経常経費寄附金収入	1,918,000	4,510,000	-2,592,000	
	受取利息配当金収入	779,000	1,001,000	-222,000	
	その他の収入	5,720,000	7,062,000	-1,342,000	
	事業活動収入計(1)	1,419,379,000	1,409,365,000	10,014,000	
	支出				
	人件費支出	1,004,334,000	1,019,490,000	-15,156,000	
	事業費支出	180,888,000	180,358,000	530,000	
	事務費支出	114,925,000	115,330,000	-405,000	
	利用者負担軽減額	2,180,000	2,250,000	-70,000	
	支払利息支出	815,000	933,000	-118,000	
	その他の支出	4,560,000	4,823,000	-263,000	
	事業活動支出計(2)	1,307,702,000	1,323,184,000	-15,482,000	
	事業活動資金収支差額(3) = (1) - (2)	111,677,000	86,181,000	25,496,000	
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等補助金収入				
	施設整備等寄附金収入				
	設備資金借入金収入	25,000,000		25,000,000	
	固定資産売却収入				
	その他の施設整備等による収入				
	施設整備等収入計(4)	25,000,000		25,000,000	
	支出				
	設備資金借入金元金償還支出	17,736,000	20,872,000	-3,136,000	
	固定資産取得支出	85,220,000	8,869,000	76,351,000	
	固定資産除却・廃棄支出				
	ファイナンス・リース債務の返済支出	7,785,000	3,609,000	4,176,000	
	その他の設備整備等による支出	1,500,000		1,500,000	
	施設整備等支出計(5)	112,241,000	33,350,000	78,891,000	
	施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)	-87,241,000	-33,350,000	-53,891,000	
その他の活動による収支	収入				
	長期運営資金借入金元金償還寄附金収入				
	長期運営資金借入金収入				
	長期貸付金回収収入				
	投資有価証券売却収入				
	積立資産取崩収入	40,566,000	30,739,000	9,827,000	
	その他の活動による収入		165,000	-165,000	
	その他の活動収入計(7)	40,566,000	30,904,000	9,662,000	
	支出				
	長期運営資金借入金元金償還支出				
	長期貸付金支出				
	投資有価証券取得支出				
	積立資産支出	25,265,000	23,591,000	1,674,000	
	その他の活動による支出	17,600,000	7,554,000	10,046,000	
	その他の活動支出計(8)	42,865,000	31,145,000	11,720,000	
	その他の活動資金収支差額(9) = (7) - (8)	-2,299,000	-241,000	-2,058,000	
予備費支出(10)		390,000	725,000	-335,000	
当期資金収支差額(11) = (3) + (6) + (9) - (10)		21,747,000	51,865,000	-30,118,000	
前期末支払資金残高(12)		375,192,999	323,327,999	51,865,000	
当期末支払資金残高(11) + (12)		396,939,999	375,192,999	21,747,000	

令和7年度 資金収支予算内訳表 (案)

(自)令和7年4月1日 (至)令和8年3月31日

(単位:円)

勘 定 科 目		事 業 区 分		合 計	内部取引消去	法人合計
		社会福祉事業	公 益 事 業			
事業活動による収支	収 入	介護保険事業収入	839,964,000	839,964,000		839,964,000
		児童福祉事業収入	551,064,000	551,064,000		551,064,000
		保育事業収入		19,934,000		19,934,000
		その他の事業収入				
		借入金利息補助金収入				
		経常経費寄附金収入	1,918,000	1,918,000		1,918,000
		受取利息配当金収入	775,000	779,000		779,000
		その他の収入	5,720,000	5,720,000		5,720,000
		事業活動収入計(1)	1,399,441,000	1,419,379,000		1,419,379,000
	支 出	人件費支出	968,461,000	1,004,334,000		1,004,334,000
		事業費支出	179,417,000	180,888,000		180,888,000
		事務費支出	114,143,000	114,925,000		114,925,000
		利用者負担軽減額	2,180,000	2,180,000		2,180,000
		支払利息支出	815,000	815,000		815,000
		その他の支出	4,560,000	4,560,000		4,560,000
		事業活動支出計(2)	1,269,576,000	1,307,702,000		1,307,702,000
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		129,865,000	111,677,000		111,677,000
施設整備等による収支	収 入	施設整備等補助金収入				
		施設整備等寄附金収入				
		設備資金借入金収入	25,000,000	25,000,000		25,000,000
		固定資産売却収入				
		その他の施設整備等による収入				
		施設整備等収入計(4)	25,000,000	25,000,000		25,000,000
	支 出	設備資金借入金元金償還支出	17,736,000	17,736,000		17,736,000
		固定資産取得支出	84,900,000	85,220,000		85,220,000
		固定資産除却・廃棄支出				
		ファイナンス・リース債務の返済支出	7,785,000	7,785,000		7,785,000
		その他の設備整備等による支出	1,500,000	1,500,000		1,500,000
		施設整備等支出計(5)	111,921,000	112,241,000		112,241,000
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		-86,921,000	-87,241,000		-87,241,000
その他の活動による収支	収 入	長期運営資金借入金元金償還寄附金収入				
		長期運営資金借入金収入				
		長期貸付金回収収入				
		投資有価証券売却収入				
		積立資産取崩収入	40,566,000	40,566,000		40,566,000
		事業区分間繰入金収入		16,000,000	-16,000,000	
		その他の活動による収入				
		その他の活動収入計(7)	40,566,000	56,566,000	-16,000,000	40,566,000
	支 出	長期運営資金借入金元金償還支出				
		長期貸付金支出				
		投資有価証券取得支出				
		積立資産支出	25,168,000	25,265,000		25,265,000
		事業区分間繰入金支出	16,000,000	16,000,000	-16,000,000	
		その他の活動による支出	17,600,000	17,600,000		17,600,000
		その他の活動支出計(8)	58,768,000	58,865,000	-16,000,000	42,865,000
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		-18,202,000	-2,299,000		-2,299,000
予備費支出(10)		390,000		390,000		390,000
当期資金収支差額(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		24,352,000	-2,605,000	21,747,000		21,747,000
前期末支払資金残高(12)		371,500,247	3,692,752	375,192,999		375,192,999
当期末支払資金残高(11)+(12)		395,852,247	1,087,752	396,939,999		396,939,999

事業・予算報告は、当法人ホームページでも閲覧できますのでご覧下さい。

・ありがとう・

たくさんのご寄付をいただきありがとうございました。お礼を申し上げますとともに、ここに紹介させていただきます。（敬称略）

- FN・PRIMAVERA
- (株)ABC
- 大村小百合
- (株)かつまた
- 神奈川県立保健福祉大学教授 小林理
- 花王(株)
- 小西徳三
- 坂田菓子舗
- 全関東遊技業組合連合会静岡県遊技業協同組合
- (同)そらとふじ
- 大雲院
- tsumugu sewing room
- トヨタユニテッド静岡
- 24時間テレビチャリティー委員会
- (株)ニッポン手仕事図鑑 代表取締役社長 大牧圭吾

- 日本ベビーフード協議会
- (株)ハローG
- 美影館
- 富士宮北高 37年度卒 3年D組同級会
- 保科悦久
- (有)松永精巧
- 丸山商事(株)
- 緑ヶ丘園芸
- 明治ホールディングス(株)
- (株)山清倉庫
- 柚木子ども会
- (株)四葉商会
- れっどぱーる
- 他 匿名15名

(R7.1.1～3.31まで)

後援会からのお知らせ

多くの方々から後援会費をご送金いただき、心より感謝を申し上げます。また新規のご入会も随時受けつけております。子どもたちのため、おとしよりのために、あたたかいご支援いただけましたよう、ご入会をお願いいたします。

会費の振込先は下記の口座にて承ります。

- | | | | |
|--------------|-----------|-------------|-----------|
| 年間会費
個人会費 | 1口 1,000円 | 会 社
団体会員 | 1口 3,000円 |
|--------------|-----------|-------------|-----------|

振込先 (郵便局振替口座)

- ・ 口座番号 00880-0-2423 ・ 口座名称 芙蓉会後援会

何口でも結構です

他の金融機関からのお振込を受け
際にご指定いただく口座情報は、
右記のとおりとなります。

銀行名 ゆうちょ銀行
店 名 ○八九店
預金種目 当座
口座番号 0002423
口座名義 フヨウカイクウエンカイ

寄付のお願い

芙蓉会は、皆様方のご支援に支えられながら今日を迎えております。一人ひとりの想いのこもったご寄付は、社会福祉事業を推進していく上での大きな支えとなっております。年間を通して寄付金をお受けしておりますので、何卒ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

今後とも変わらぬご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

振込先

銀行名 静岡銀行 吉原北支店
預金種目 普通預金
口座番号 0817169
口座名義 社会福祉法人芙蓉会 理事長 内藤好彦
リジチョウ ナイトウヨシヒコ

首 安 箱

ひまわり園

内容：帰省期間以外で子どもと外出したい。（保護者の方より三件同じ要望がありました）

● 苦情要望

→ 対応：相談を受け、職員間で相談をして許可を出させていただきました。

内容：子どもの健康状態について説明が欲しい（保護者の方より）

→ 対応：医療機関での診断結果、今後の対応について説明させていただき、ご理解をいただきました。

内容：坂道で石を転がして遊んでいる子がいる（近隣の住民の方より）

→ 対応：子どもたちには石を転がして遊ばないよう注意を促し、住民の方には謝罪をさせていただきました。

編集後記

「芙蓉」88号を最後までご覧いただきありがとうございます。

昨年度も皆様に支えていただき、様々な催しを行う事が出来ました。今年度も「芙蓉」を通して、利用者様の生活の様子や様々な表情をお届けしていきます。これからも利用者様の笑顔が見られる様、日々の生活を充実できる様に職員一同歩んでまいります。